

財団法人財務会計基準機構企業会計基準委員会 殿

代行部分の債務の見直しが先決であり、公開草案に強く反対する。

(意見)

厚生年金基金の代行部分の債務は、平成16年度の「国民年金法等の一部を改正する法律」により最低責任準備金となり、企業が最低責任準備金を超えて負担することがなくなった。このことから、債務は最低責任準備金とする退職給付会計基準の早急な見直しを強く要望します。

平成18年4月27日

大阪府食品流通厚生年金基金